

P1720-1

対象商品 P1720 シリーズ

電球の交換・お手入れ

電球の交換方法

- 電球を取り外す器具の温度が下がってから行って下さい。やけどや感電の原因となることがあります。
- グリルフック、グローブを外さなくとも電球は交換可能です。
- 本体下部からシケットへ直接電球を交換してください。



お手入れについて

- 明るく安全にご使用いただくために、定期的に清掃、点検してください。(6ヶ月に1回程度)

汚れを落すには、石けん水でひたした布をよくしぼってふき取り、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

シンナー、ベンジン等揮発性のものでのみたり、殺虫剤をかけないで下さい。変色・破損の原因になります。

照明器具の取り替え時期の目安は、通常の運用状態において約8年から10年です。安全に使用するために、5年に1回程度の器具の点検および、6ヶ月に1回程度の清掃を行なうようにして下さい。

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

△ 警告

- 器具を改造したり部品交換をしないでください。火災・感電・落下によるけがの原因となります。
- ランプは器具表示の物を使用してください。間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 異常を感じた場合、速やかに電源を切ってください。工事店、販売店にご相談ください。
- 器具や電球（ランプ）を布や燃えやすいもので覆わないで下さい。火災、感電の原因となります。

△ 注意

- 本体の取付、取外しは、工事店、販売店に依頼してください。
- 点灯中や消灯直後のランプにさわらないでください。ランプとその周辺が加熱しておりやけどの原因になります。
- 器具の近くにストーブなど、温度の高くなる物を置かないでください。火災の原因となります。

仕様

室内用	室内専用です。屋内に設置してご使用ください。
-----	------------------------

定格

使用電圧	使用電球
A C 1 0 0 V	E 1 7 4 0 W ミニクリップトン電球

VIGAL

 ヴィガル

照明器具 施工説明書

安全に関するご注意

器具の施工には、電気工事士の資格が必要です。必ず工事店、電器店に依頼してください。

△ 警告

- この器具は、室内用・吊り下げ照明器具です。下記の使用環境、条件では使用しないで下さい。感電・火災・落下的原因となります。
- 常時、周囲温度が35℃以上になる所。
- 風呂場など、常に湿気の多い(85%以上)所。
- 振動、衝撃の激しいや、腐食性ガス・可燃性ガスの生じる所。
- 粉塵の多い所。
- 床面、壁面への取付。
- 器具の施工は、施工説明書にしたがい確実に行ってください。施工に不備があると火災、感電、落下的原因となります。
- 取付方向の指示をまもって下さい。指示以外の取付をすると火災・落としてけがの原因になります。

△ 注意

- 器具に表示された電源電圧の±6%以内で使用して下さい。火災・感電の原因になります。
- 温度の高くなる物の上に取付けないで下さい。ガス機器やその排気管の付近に取付けないで下さい。火災の原因になります。

各部の名前と付属部品

△ 注意 施工前に部品をご確認ください。

付属部品

- 本体(真鍮製) = 1ヶ
- ガラスグローブ = 1ヶ
- グリルフック(真鍮製) = 1ヶ
- 電球 = 1ヶ
- 天井フランジ = 1ヶ
- ペンダントリング = 1ヶ

角形引掛けシーリング用キャップ



天井面への取付け

△ 注意

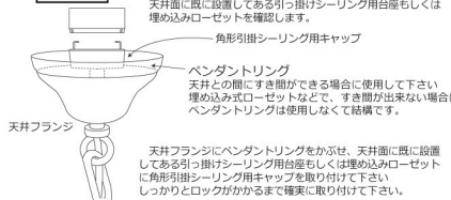
- 既に設置されている引掛けシーリング用台座、埋め込みローゼットの天井面への取付け強度が商品の重量（真鍮チャーン等含む）に耐えられない場合は取付けできません。
- 純正天井面への取付けは、30度までですが、吊りフック等を使用すれば、45度まで対応できます。吊りフックにしましては一般市販品でチャーン等を含んだ重壓に耐える商品をご使用ください。

取り付け方

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

天井とフランジの間にすき間ができる場合は、付属のペンドントリングを使用してください。

天井面



天井フランジにペンドントリングをかぶせ、天井面に既に設置している引掛けシーリング用台座もしくは埋め込みローゼットにて、すき間が出来ない場合はペンドントリングは使なして結構です。

天井面



しっかりと天井部分に取り付けた後、天井フランジと天井部分のすき間調整を天井すき間調整リングのネジで固定して下さい。

チェーンを延長される場合は本体とフランジ部分の総重量が3kg以下になる範囲で行って下さい。

許容重量を超えますと天井面に既に設置してある引掛けシーリング用台座もしくは埋め込みローゼット破損し落下不しくは、火災の原因になります。